

# 内灘町観光ビジョン

海が輝き笑顔あふれる ロマンに満ちた石川の湘南 内灘町



平成 29 年 1 月

内灘町

# 内灘町観光ビジョン

海が輝き笑顔あふれる ロマンあふれる石川の湘南 内灘町

## － 目 次 －

<b>第1章 観光ビジョン策定にあたって</b> .....	<b>1</b>
1. 観光ビジョン策定の趣旨.....	1
2. 観光ビジョンの位置づけ.....	2
3. 観光ビジョン対象期間.....	2
<b>第2章 現状と課題</b> .....	<b>3</b>
1. 内灘町における観光の現状.....	3
(1) 内灘町の概況.....	3
(2) 沿革.....	3
(3) 内灘町をとりまく観光の背景.....	4
(4) 内灘町の主な観光資源.....	5
(5) 観光入込客数.....	6
(6) 町民が誇る内灘町.....	7
2. 内灘町における観光の課題.....	8
(1) 魅力ある観光資源の創出・活用.....	8
(2) 観光情報の充実・情報発信の強化.....	9
(3) 観光客受け入れ体制の強化.....	9
<b>第3章 観光ビジョンと基本方針</b> .....	<b>10</b>
1. 観光ビジョン.....	10
2. 観光ビジョン実現のための基本方針.....	11
(1) ロマンあふれる内灘町の魅力を更に高め、多くの笑顔をはぐくみます.....	12
(2) 内灘町の魅力やロマンを多くの人に伝えます.....	13
(3) 観光客をあたたくもてなし迎えます.....	14
3. 目標.....	15
<b>第4章 施策一覧</b> .....	<b>16</b>
1. 実施施策一覧.....	16
2. 観光拠点における重点施策.....	20

# 第1章 観光ビジョン策定にあたって

## 1. 観光ビジョン策定の趣旨

我が国では政府が主導となり観光を基幹産業へと成長させることを目指し、訪日外国人の誘客を推進するなど国を挙げた取り組みを進めてきました。また、観光振興を少子高齢化時代における「地方創生」の切り札として重要な政策の柱に位置付けています。観光振興を推進することにより、交流人口の拡大による消費活動の増加、新たな雇用の創出など地域経済を活性化する効果が期待されています。

石川県においても北陸新幹線金沢開業以降、大勢の観光客が訪れており、特に金沢市を中心に新幹線開業効果が発現しています。金沢市の近隣に位置する内灘町としても周辺自治体と連携し、地域の魅力を相乗的に向上させ、観光客の誘客および観光による交流人口の拡大を目指した取り組みが求められています。

内灘町は日本海に沿って発達した内灘砂丘上に展開している町であり、のと里山海道により金沢市と能登地区を結ぶ交通の要衝となっているほか、金沢医科大学病院が立地し、医療・福祉の充実した町です。

内灘町には、日本快水浴場百選の一つであり、多くの海水浴客でにぎわう内灘海水浴場があります。また、内灘海岸はマリンスポーツの拠点としても知られています。その他、内灘町は栗崎遊園や内灘闘争などの歴史・文化を知ることができる歴史民俗資料館「風と砂の館」、世界の凧が一堂に会す「世界の凧の祭典」、「恋人の聖地」に認定された「サンセットブリッジ内灘」、河北潟の自然や農業、食文化など個性豊かな観光資源を有しており、また砂丘文学の舞台としても取り入れられています。

豊かな観光資源を活かし、「交流人口の拡大」、「地域経済の活性化」の実現を目指すため、内灘町における観光の方向性を示し、それに基づく施策・事業などを取りまとめた「内灘町観光ビジョン」を策定することとします。



内灘海水浴場

## 2. 観光ビジョンの位置づけ

内灘町観光ビジョンは「第5次内灘町総合計画」、「内灘町まち・ひと・しごと創生総合戦略」を上位計画とし、国や県、広域圏による計画とも整合を図りながら、観光振興に係る取り組みの指針とします。

### 内灘町総合計画（H28～H37）

「ひと・まち・海が輝き 笑顔あふれる都市まち うちなだ」  
～地域の魅力を活かし、活力と交流が生まれるまちづくり～

地域の活力向上に向け、消費者ニーズを的確に捉えた特産品開発や地産地消の推進による農水畜産業の振興、町内への企業誘致をはじめ、町内企業の経営支援や新たな起業・創業支援による商工業の活性化、観光客の受け入れ体制や町内外の交流ネットワークの強化による観光振興に取り組みます。

### 内灘町まち・ひと・しごと 創生総合戦略（H27～H31）

町が誇る日本海や内灘砂丘、サンセットブリッジ内灘、河北潟などの地域資源を活かした観光産業の育成や近隣市町などとの広域交流を推進します。

国の施策  
県の施策  
広域圏の計画

### 内灘町観光ビジョン

### 各種観光関連事業・施策の実施

## 3. 観光ビジョン対象期間

平成28年度～平成37年度までの10年間とします。

## 第2章 現状と課題

### 1. 内灘町における観光の現状

#### (1) 内灘町の概況

内灘町は、石川県のほぼ中央、県都金沢市の中心市街地から北西約9 kmに位置し、南部を金沢市、東部を津幡町、北部をかほく市に接しています。町域面積は20.33 km<sup>2</sup>であり、東西2.9 km、南北9.0 kmの日本海に沿って発達した内灘砂丘に展開している“砂丘の町”です。

内灘砂丘は、最高所の標高58.51m、平均標高約20 mの横列砂丘で、西側を日本海に東側を河北潟に挟まれた状態でほぼ南北に伸びています。

河北潟は、国営干拓事業により総面積の約6割が干陸され、その残存水面は金沢港に至る大野川と砂丘地中央部を横断する河北潟放水路によって日本海に通じています。



#### (2) 沿革

内灘町は、加賀地方最初の石器発見地として考古学上著名であり、早くから人々の生活が営まれてきました。中世においては、式内社である小濱神社（黒津船権現）が現在の権現森に鎮座し、近郷7箇村の中心的な位置を占めその結合の核となっていました。

明治以降内灘町の漁業は著しい発展を遂げ、大正末期には金沢駅から機具橋の手前（新須崎駅）まで電車が開通し、“北陸の宝塚”ともいわれた粟崎遊園がにぎわいを見せていました。

第2次世界大戦後、昭和27年からは米軍砲弾試射場として砂丘地の大半が接収され全国的な反基地闘争のさきがけとして名を馳せた“内灘闘争”が起きました。その後、米軍砲弾試射場は昭和32年に米軍の引き上げで閉鎖されました。

昭和30年代後半から高度経済成長期にかけては、県営住宅の建設や土地区画整理事業施行によって砂丘地において本格的な新しいまちづくりが行われました。昭和47年には金沢医科大学が開学し、また、能登有料道路（現のと里山海道）の開通により金沢と能登を結ぶ交通の要衝として、さらには、金沢市近郊住宅都市と学園都市を2大特性とする“閑静で明るいまち”として今日に至っています。

### (3) 内灘町をとりまく観光の背景

#### ■ 海岸整備

内灘町は日本海と内灘海岸を有し、海岸の美化や風紋の保護など海岸の整備を行ってきました。内灘海水浴場は日本快水浴場百選に認定されるなど、夏場は多くの海水浴客でにぎわう県内屈指の海水浴場となっています。また、内灘海岸を活用したサーフィンなどのマリンスポーツができる環境を整備してきました。



内灘海岸でのサーフィン

#### ■ イベントの開催

交流人口を増やす取り組みとして、内灘海岸や河北潟を活かした様々なイベントを創出し、多くの観光客を集めてきました。

内灘海岸で行う「世界の風の祭典」では毎年内灘町人口を上回る約4万人の入込客数を誇っています。内灘町民夏まつりでは内灘町を彩る打ち上げ花火が行われ、毎年2万人余の入込客数を集めています。



ツール・ド・のど400

日本海や河北潟の眺望を活かしたイベント「内灘ロマンチックウォーク」のコースは新日本歩く道紀行100選「絶景の道」に認定されました。

スポーツ関連のイベントとして、内灘町は石川県が誇る自転車イベント「ツール・ド・のど400」の発着点となり、イベント時には多くの観光客が内灘町を訪れています。



世界の風の祭典

#### ■ 眺望ポイント及び周辺施設の整備

サンセットブリッジ内灘周辺は日本海から河北潟、白山連峰から立山まで見渡せる素晴らしい眺望があります。

平成21年4月、内灘海岸とサンセットブリッジ内灘周辺一帯は「LOVE&BEACH/サンセットブリッジ内灘」として「恋人の聖地」に認定されロマンあふれる人気のドライブスポットとなっています。夕方には日本海に沈む夕日がロマンティックに映し出されます。



サンセットブリッジ内灘と夕日

また、周辺には家族連れでにぎわう「内灘町総合公園」、バーベキューも楽しめる公共宿泊施設「内灘町サイクリングターミナル」などの整備を行い活気の創出を行ってきました。



内灘町総合公園

#### ■ 文化・歴史的な観光資源の整備

歴史民俗資料館「風と砂の館」にはかつて北陸の宝塚として繁栄した粟崎遊園や米軍試射場接収問題に揺れた内灘闘争などの貴重な資料を展示してあります。また内灘町は砂丘を舞台とした文学作品の題材に多く用いられており、文豪五木寛之氏や井上靖氏の小説の舞台となった歴史やロマンを感じられる句碑を整備するなど内灘町の持つ文化・歴史的なロマンを感じられる観光スポットの整備を行ってきました。



風と砂の館

## ■ 特産品の開発

河北潟の農業地帯では酪農が盛んであり、県内の牛乳生産量のおよそ半分を内灘町で生産しています。内灘町は町商工会と協力し「ミルク王国ウチナダ」として、町内産牛乳を活かした特産品の開発や、特産品のミルク王国ブランドへの認定、PR活動などを行ってきました。

その他、町内産の食材を活かしたらっきょうの甘酢漬け「砂丘の真珠」や「さつまいもスティック」、「ピーナッツ餅」などの特産品を開発してきました。また、道の駅「内灘サンセットパーク」でも内灘の特産品の販売を行い、多くの観光客を集めています。



ミルク王国ウチナダ ロゴ



砂丘の真珠

## ■ 観光ガイド育成

観光ボランティアガイド「風案内はまなすさん」を育成し、内灘町の魅力を観光客にわかりやすく伝える活動を行ってきました。

## ■ 観光情報の整備・発信

内灘町の観光情報をパンフレットやポスターにまとめたり、観光関連ウェブサイトを整備するなど、内灘観光情報の発信を行ってきました。

また、内灘町のコミュニティバスのキャラクターである「ウッチー&ナディ」を生み出し、ゆるキャラとして内灘観光のイメージアップにも期待が持たれています。（ゆるキャラ®グランプリにて、2014年に全国190位/1699エントリー、2015年に228位/1727エントリーとランキング上位に定着してきています。）



ウッチー&ナディ

### (4) 内灘町の主な観光資源

内灘町には、海水浴やマリンスポーツを楽しめる内灘海岸、「恋人の聖地」サンセットブリッジ内灘、世界の凧の祭典など各種イベントのほか、河北潟や酪農が盛んな干拓地、かつて北陸の宝塚としてうたわれた栗崎遊園や内灘闘争などの内灘町の歴史・文化を知ることができる歴史民俗資料館「風と砂の館」、文豪五木寛之氏や井上靖氏の小説の舞台となった歴史やロマンを感じられる句碑なども点在しています。



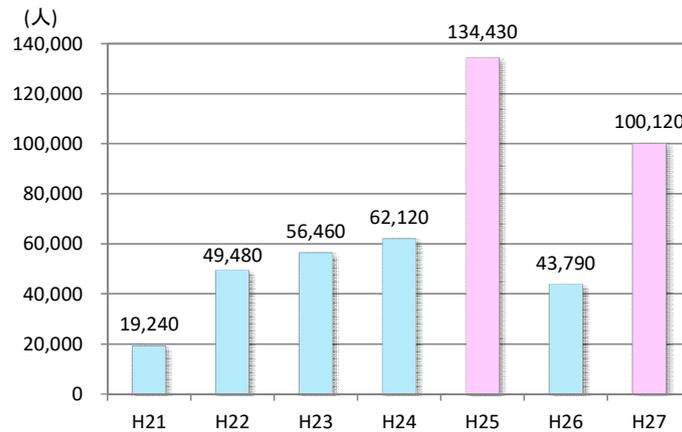
### (5) 観光入込客数

内灘町が誇る「内灘海水浴場」および内灘町で開催されるイベントから「世界の凧の祭典」と「内灘町民夏まつり」の入込客数、「町内の年間宿泊者数」について整理しました。

#### ■ 内灘海水浴場

内灘海水浴場では、平成 25 年度と平成 27 年度に 10 万人を超える入込客数がありにぎわいました。しかし、天候の影響を受けやすく年度による入込客数にばらつきがみられます。

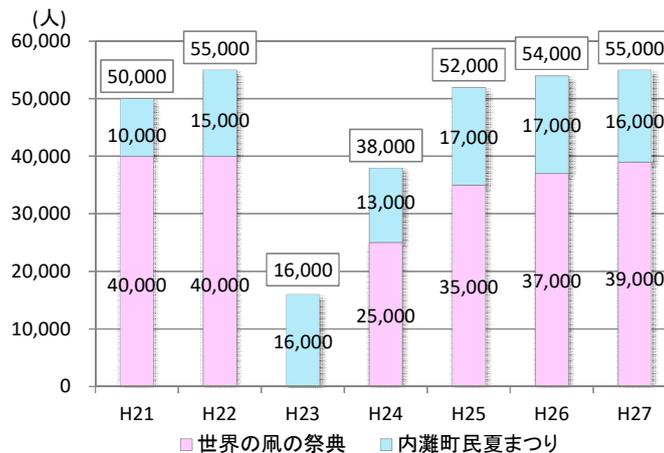
【内灘海水浴場入込客数】



#### ■ イベント（世界の凧の祭典・内灘町民夏まつり）

イベントでは、天候に影響される場合もありますが、平成 25 年度以降では、世界の凧の祭典が毎年 4 万人弱、内灘町民夏まつりでは 2 万人弱の入込客数があり、集客力の大きいイベントとして定着してきました。

【イベント入込客数】

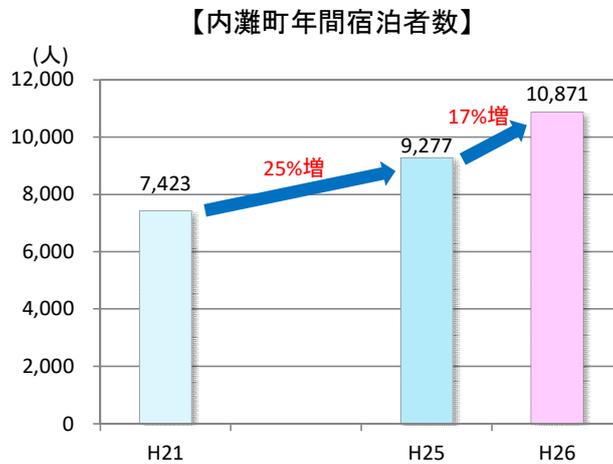


※平成 23 年度は世界の凧の祭典は開催されませんでした。

※  内の数字は世界の凧の祭典と内灘町民夏まつりの入込客数の合計を表します。

## ■ 内灘町年間宿泊者数

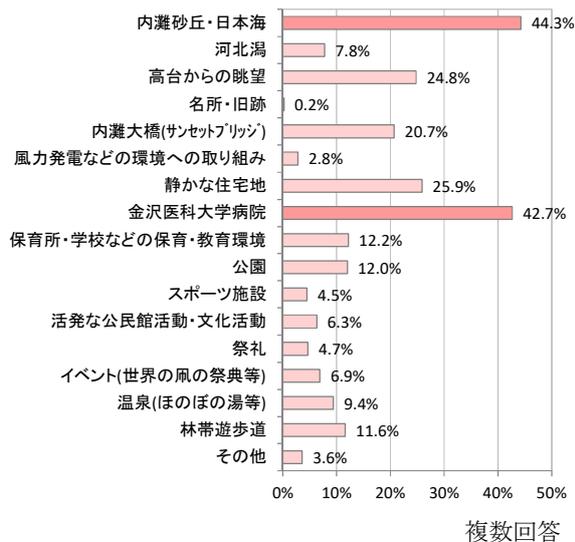
内灘町の年間宿泊者数は平成 21 年度に 7,423 人でしたが平成 25 年度には 9,277 人へと約 25%の増加がありました。さらに平成 26 年度では 10,871 人となり対前年度で 17%の増加となっています。



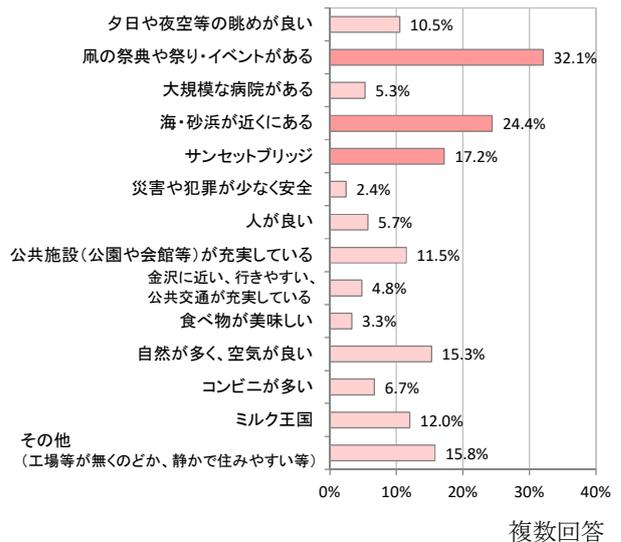
## (6) 町民が誇る内灘町

町民に対して内灘町の自慢できる所についてアンケートを実施したところ、「内灘砂丘・日本海」が約 4 割と最も多い回答を得ました。また、中学生の回答では「凧の祭典や祭り・イベントがある」が約 3 割と最も多く、次いで「海・砂浜が近くにある」、「サンセットブリッジ」を内灘町の好きな所と回答しています。

【内灘町の自慢できる所（町民）】



【内灘町の自慢できる所（中学生）】



※内灘町町民アンケートより

## 2. 内灘町における観光の課題

石川県は北陸新幹線金沢開業以降、金沢市を中心に観光客数が増加しています。金沢市の近隣に位置する内灘町としても新幹線の波及効果をいかに増大させていくかが課題です。金沢止まりではなく内灘町への立ち寄りを増やし、「交流人口の拡大」、「地域経済の活性化」を実現するための取り組みが求められます。

### (1) 魅力ある観光資源の創出・活用

#### ■ 観光拠点の整備

観光振興を進める上で魅力のある観光資源を創出・活用していくことが必要です。観光拠点を設定し集中的に整備することで効率的に魅力の創出、誘客促進などの効果が期待できます。

内灘町は、のと里山海道により金沢市と能登地区を結ぶ交通の要衝です。その地の利を活かし、内灘町への来訪者を増加させるため、観光拠点を創出し重点的に整備を行い、誘客を促進することが求められます。

#### ■ イベントの活用

観光客を増加させる手段として、集客力のあるイベントを開催することは効果的です。

内灘海岸や「恋人の聖地」、歴史などを活用した各種イベントの運営・支援を引き続き行い、イベントの認知度を更に高めることやイベントを活性化させていくこと、リピーターを増やしていくことが必要です。また、新たなイベントの開発を行うことも求められます。

#### ■ 特産品の開発

魅力的な特産品があることは誘客を促進するだけでなく、観光満足度の向上に繋がると考えられます。また、観光客がお土産として特産品を購入することで観光消費の増加が見込めます。

さらに、ミルク王国ウチナダとして町内産牛乳を使用したミルク王国認定商品の持続的な活用・開発を行うことも必要な課題です。

#### ■ 文化・歴史的な観光資源の活用

地域独自の文化や歴史を活かして誘客を促進することが考えられます。その土地の文化や歴史に触れることで観光客のニーズを満たす期待がもてます。

内灘町には、かつて北陸の宝塚とうたわれた栗崎遊園や米軍試射場接收問題に揺れた内灘闘争のほか、文豪五木寛之氏や井上靖氏の小説の舞台となった歴史とロマンがあり、これらのロマンあふれる観光地を活用していくことが求められます。

#### ■ 広域連携の強化

誘客促進に向けて周辺自治体の魅力ある観光資源と内灘町の観光資源をタイアップさせていくことが求められます。

内灘町としても金沢市や能登地区、近隣市町との連携による圏域全体の魅力を向上させることが課題です。

## (2) 観光情報の充実・情報発信の強化

### ■ 観光情報の充実

近年インターネットを検索し訪れる観光客が増えています。そのような人を内灘に呼び込むためには、町をPRする観光情報を充実させることが必要であり、観光関連ウェブサイトの更新やポスターの作成などの観光情報を引き続き充実させることが求められます。

### ■ 観光情報の発信

より多くの人に内灘町への興味をもってもらうために、観光情報の発信を強化していく必要があります。内灘町へのアクセスや町内移動手段、町内の観光資源などについてより多くの人に知ってもらう取り組みが求められます。

### ■ インバウンド強化に向けた情報の整備・発信

近年、訪日外国人の増加傾向は顕著であり、国としても訪日外国人数を平成32年に4,000万人、平成42年には6,000万人にすることを目標としています。内灘町としてもこの時流に乗り遅れることなく、インバウンド強化に向けた情報の整備や発信が求められます。

## (3) 観光客受け入れ体制の強化

### ■ 受け入れ体制の強化

観光客を受け入れる町内の受け入れ体制の強化が求められます。町観光協会との連携強化や観光関連組織の育成支援を行う必要があります。

### ■ 観光ボランティアの育成

観光ボランティアガイドは、訪れる旅行者に温かい地域の魅力を紹介することができるだけでなく、その活動が地域の活性化や交流に繋がることが期待され、重要性はますます高まっています。

内灘町では来訪者の受け入れ強化のために、観光ボランティアガイド「風案内はまなすさん」をはじめとした観光ボランティアガイドの育成を支援していく必要があります。

### ■ 二次交通の充実

観光客が観光地を巡る際の交通手段など、二次交通を充実させることが必要です。

特に、内灘駅からの交通手段を充実させることが求められます。

### ■ 外国人観光客の受け入れ強化

今後ますます増加すると考えられる外国人観光客について、受け入れ体制を強化するため町内観光地での外国語表記の充実や多言語化を進めることが求められます。

## 第3章 観光ビジョンと基本方針

### 1. 観光ビジョン

# 海が輝き笑顔あふれる ロマンに満ちた石川の湘南 内灘町

内灘町が誇る日本海・内灘海岸は多くの海水浴客やマリンスポーツ客でにぎわう内灘の顔であり、日本海に沈む美しい夕日や、砂丘の風紋、海岸を活用したイベントなど魅力あふれる「海」で訪れる人を楽しませます。

また、内灘町は粟崎遊園・内灘闘争などの歴史や小説の舞台となったロマンがある他、日本海や河北潟などの豊かな自然、「恋人の聖地」サンセットブリッジ内灘などロマンあふれる観光資源を有しており、これらを活かして「ロマンに満ちた町」を目指します。

その他、内灘町と同じく豊かな海岸をもつ神奈川県湘南エリアはマリンスポーツが盛んであり、都心からの海水浴客で大いににぎわっています。海の魅力から移り住む人も多いことでも有名です。また、湘南エリアのある藤沢市は2014年に学研パブリッシングから発表された「主婦が幸せに暮らせる街ランキング」で1位に選ばれるなど「住みやすさ」という魅力もあわせもっています。この湘南をイメージし、石川の湘南として全国的な知名度の更なる向上や交流人口の拡大、町の活性化を目指します。

内灘海岸をはじめとした観光資源の更なる磨き上げにより、町民が今以上に内灘町に誇りをもち、観光客・町民ともに笑顔があふれるロマンに満ちた内灘町になることを目指すこととしコンセプトをまとめました。



内灘海岸でのマリンスポーツ

## 2. 観光ビジョン実現のための基本方針

観光ビジョン実現に向けて以下の3つの柱を基本方針として具体的な施策に取り組むこととします。

### 1 ロマンあふれる内灘町の魅力を更に高め、多くの笑顔をはぐくみます

内灘町が誇る海や自然の他、「恋人の聖地」、特色のあるイベント、特産品、内灘町に秘められた文化・歴史的な側面まで奥深い魅力を満喫できる内灘町を目指し、観光拠点の整備を行うなど内灘町の魅力をさらに高めます。

### 2 内灘町の魅力やロマンを多くの人に伝えます

海が輝く町、ロマンあふれる町、石川の湘南など内灘町のブランドイメージを磨き上げながら、その魅力を国内外の多くの人に発信します。

### 3 観光客をあたたかくもてなし迎えます

内灘町で過ごすひと時が素晴らしい時間になるように、観光客をあたたかく迎え入れる受け入れ体制を強化します。

## (1) ロマンあふれる内灘町の魅力を更に高め、多くの笑顔をはぐくみます

### 1-1 観光拠点の整備

内灘町への来訪者を増加させるため、5つの観光拠点を設定し重点的に整備をします。

内灘町の顔であり海水浴やマリンスポーツを楽しめる「内灘海岸拠点」、内灘町の玄関口である「内灘駅前拠点」、美しい眺望をもちロマンにあふれた「恋人の聖地」を含む「眺望拠点」、河北潟や酪農地帯の活用を図る「観光農園拠点」、農業体験や将来的なグリーンツーリズムの展開などを見据える「体験農業拠点」の5つの拠点を設定し、重点的に整備を行い更なる魅力の向上に取り組みます。



### 1-2 イベントの活用

内灘町には世界の凧が一堂に会する「世界の凧の祭典」、日本海や河北潟の眺望を活かしたイベント「内灘ロマンチックウォーク」、内灘町を彩る花火が上がる「内灘町民夏まつり」、内灘町発着の「ツール・ド・のと400」などのイベントがありにぎわいを見せています。

引き続き各種イベントの運営・支援を行うことでイベント認知度の向上や更なる誘客の促進を行います。

また、内灘海岸や河北潟、「恋人の聖地」、文化・歴史的なロマンあふれる観光資源などを活用した新たなイベントの開発を行うことで、内灘町のイメージアップや誘客の促進を図ります。

### 1-3 特産品の開発

ミルク王国ウチナダ認定商品は町内特産品としての潜在性が高く、引き続き新たな認定商品の開発や認定数の拡大を行いブランド力の更なる向上に取り組みます。

また、内灘町で多く生産される落花生やらっきょうなど地元の食材を活かした新たな特産品の開発を行います。

#### 1-4 文化・歴史的な観光資源の活用

内灘町には、かつて北陸の宝塚とうたわれた栗崎遊園があったことや、米軍試射場接収問題に揺れた内灘闘争などの独特の歴史があり、その歴史に触れることができる「風と砂の館」などを活用して、より多くの観光客が訪れるための取り組みを行います。

歴史に加え、内灘砂丘は文豪五木寛之氏や井上靖氏の小説の舞台となっており、ロマンを感じられる観光ルートを作成するなど、文化・歴史的な観光資源を活用していきます。

これらのロマンあふれる観光地を活用した観光メニューの開発・継続やイベントの企画などを行い、更なる認知度の向上を図ります。

#### 1-5 広域連携の強化

北陸新幹線開業効果が内灘など金沢周辺自治体に波及しないことが懸念されており、広域連携による観光ルートづくりなどの推進や近隣市町との連携を強化していきます。

### (2) 内灘町の魅力やロマンを多くの人に伝えます

#### 2-1 観光情報の充実

内灘町の観光情報を充実させるために、観光パンフレットやポスターの作成、観光関連ウェブサイトの更新などを行います。

町内観光地の認知度を高めるために、イベントや観光地に関する情報を整備していきます。

#### 2-2 観光情報の発信

観光関連ウェブサイトのアクセス数をあげる取り組みや、スマートフォンサイトの整備、動画サイトの活用、SNS の活用など情報発信の強化を引き続き行います。

町ホームページや観光協会のホームページの充実を行い、町内へのアクセス情報や、コミュニティバスなど町内交通手段に関する情報の発信も強化します。

また、民間の旅行サイトやマスコミに町内観光地を取り上げてもらうなど広報活動にも力を入れます。

#### 2-3 インバウンド強化に向けた情報の整備・発信

訪日観光客の増加により北陸地方への外国人観光客も増加しています。県都金沢止まりではなく、内灘町にも足を運んでもらうように、観光情報の多言語化や情報発信、観光地での外国語表記の充実などを行います。

また、観光地での公衆無線 LAN の整備を推進します。これにより訪日外国人がリアルタイムで内灘町の魅力を SNS など発信してくることも期待できます。その他、外国の旅行サイトに情報を発信していく取り組みも考えられます。

### (3) 観光客をあたたくもてなし迎えます

#### 3-1 観光客の受け入れ体制の強化

町内の観光客受け入れ体制の強化として、町観光協会との連携強化や観光関連組織の育成支援を行います。

また、次世代の内灘観光を担う人材の育成に取り組みます。

#### 3-2 観光ボランティアの育成

観光ボランティアガイド「風案内はまなすさん」をはじめとした観光ボランティアガイドの育成を支援します。

町民、学生のサポートも得ながら町内美化を実施するなど観光に関わるボランティアの裾野を広げる取り組みを行います。

#### 3-3 二次交通の充実

コミュニティバスのルートやダイヤを検討するなど、町内交通手段の利便性を高めます。

また、内灘駅から観光地への臨時バスについても検討します。

#### 3-4 外国人観光客の受け入れ強化

内灘町には日本海・内灘海岸があり海水浴やマリンスポーツが楽しめるだけでなく、「世界の凧の祭典」や「ツール・ド・のと 400」など魅力的なイベントもあり、これらを活かして外国人観光客の誘客を進めます。そのために、観光地での外国語表記の充実・多言語化を進めることや、外国語での対応が可能なボランティアガイドを育成するなど受け入れ体制の強化を図ります。

### 3. 目標

内灘町観光ビジョンの実現を目指し以下の目標を設定します。

#### ■ 観光入込客数

- ・内灘町への観光客数を増加させることを目標とします。県内のみならず、県外・国外からの観光入込客数の増加を目指します。

#### ■ イベントの活性化

- ・イベントにおける参加者数の増加や参加団体数の増加を目標とします。  
世界の凧の祭典では参加団体数を現況の 54 団体から平成 37 年には 65 団体にすることを目標とします。
- ・年間実施イベント回数の増加を目標とします。

#### ■ 町内年間宿泊者数

- ・町内年間宿泊者数を現況の 10,871 人から平成 37 年には 29,600 人へと増加させることを目標とします。

#### ■ 観光ボランティア

- ・観光ボランティアの活動回数を現況の 10 回／年から平成 37 年には 30 回／年に増加することを目標とします。
- ・観光ボランティア団体数の増加を目標とします。

#### ■ 特産品の開発

- ・観光土産となる特産品の数を増やすことを目標とします。

#### ■ 観光客の満足度

- ・内灘観光の満足度を 100% に近づけるよう、町、観光団体、事業者などが質の高いサービスの提供を行うこと目標とします。

#### ■ 観光客が訪問するスポット数

- ・観光客が一回の来訪につき、より多くの町内観光スポットを訪れることを目標とします。

#### ■ 観光消費額

- ・観光客が町内観光により消費する金額の増加を目標とします。
- ・観光による収入を得る事業所数（従業者数）の増加を目標とします。

## 第4章 施策一覧

### 1. 実施施策一覧

基本方針の3つの柱に基づき実施する施策を検討します。

#### 基本方針1. ロマンあふれる内灘町の魅力を更に高め、多くの笑顔をはぐくみます

■ 内灘観光の魅力を更に高めるための施策を検討します。

1-1

観光拠点の整備（第4章2「観光拠点における重点施策」にて別途掲載）

■ 「海岸拠点」、「駅前拠点」、「眺望拠点」、「観光農園拠点」、「体験農園拠点」の5拠点を重点整備

1-2

イベント活用による魅力の向上

##### ■ 内灘町で開催されるイベントの開催・運営支援

- ・以下のイベントなどについて開催・運営支援を行います。
  - ・世界の凧が一堂に会する「世界の凧の祭典」
  - ・内灘町民夏まつり
  - ・日本海や河北潟の眺望を活かした「内灘ロマンチックウォーク」（新日本歩く道紀行100選「絶景の道」）
  - ・ツール・ド・のと400（内灘町発着）
  - ・内灘砂丘フェスティバル

##### ■ 新規イベントの検討

- ・以下の新規イベントなどについて検討を行います。
  - ・大規模なサーフィン大会
  - ・ビーチスポーツ大会
  - ・海岸でのダンスイベント
  - ・河北潟を活用したイベント（花火・釣り・ボートなど水上スポーツ）
  - ・「恋人の聖地」を活用したイベント
  - ・ロマンあふれる歴史や文化を活かしたイベント
  - ・内灘町総合公園の設備を活かしたスポーツイベントや家族で楽しめるイベント

**1-3****内灘町特産品の開発・販売の強化****■ミルク王国ウチナダブランドの推進**

- ・町内産牛乳を活用したミルク王国ウチナダ新規認定商品の開発や認定数の拡大を推進します。
- ・道の駅「内灘サンセットパーク」など町内での販売強化を行います。
- ・東京のアンテナショップや金沢駅など町外での販路拡大を検討します。

**■新たな町内特産品の開発**

- ・河北潟の乳製品・肉製品・無農薬野菜などを活用した新たな特産品の選定・開発を検討します。
- ・地元の食材を活かした菓子類などの開発を検討します。

**1-4****文化・歴史的な観光資源の活用****■歴史民俗資料館「風と砂の館」や文学碑を巡る観光ルートづくり**

- ・栗崎遊園や内灘闘争の歴史を体感できる「風と砂の館」や町内に点在する文学碑などを周遊できる観光ルートを設定します。
- ・観光ボランティアガイドの解説により、観光ルートの満足度を向上させます。
- ・文化・歴史的な観光資源を活かしたイベントを検討します。

**1-5****広域連携による観光メニューづくり****■内灘町と近隣市町の観光名所を巡る観光ルートの提案・利用促進**

- ・河北周遊ドライブマップの利用促進を図ります。
- ・金沢市や千里浜、河北周辺など近隣市町の観光名所を結ぶルートを検討します。

**■民間企業とのタイアップ**

- ・能登方面に向かう観光バスの内灘町への立ち寄りを促進します。
- ・北陸鉄道浅野川線や路線バスとのタイアップにより、金沢市と内灘町を結ぶイベントを検討します。

## 基本方針 2. 内灘町の魅力やロマンを多くの人に伝えます

- より多くの人に内灘町の魅力を知ってもらうために情報発信を強化する施策を検討します。

### 2-1

#### 観光情報の充実

##### ■ 観光情報の充実

- ・内灘観光やイベントを紹介するパンフレットやポスターなどを作成・更新します。
- ・観光関連ウェブサイト情報を更新していきます。
- ・スマートフォン用の観光サイトを整備し情報を得やすくします。
- ・内灘町歴史民俗資料館の情報誌「風と砂の館だより」を継続し、文化・歴史的な観光資源の認知度向上に向けた情報を充実させます。

### 2-2

#### 観光情報の発信

##### ■ 観光情報の発信強化

- ・インターネットを活用し、内灘観光案内のホームページへのリンクを増やします。
- ・SNS、動画サイトなどを利用して内灘町の観光情報を発信します。
- ・ポスターやパンフレットを内灘駅や金沢駅などに展開します。
- ・内灘町へのアクセスやコミュニティバスなど町内交通に関する情報の発信を行います。
- ・内灘情報の発信に内灘町コミュニティバスキャラクター「ウッチー&ナディ」を活用します。
- ・民間の旅行サイトに内灘町の観光地の情報を提供・掲載します。
- ・テレビ局などマスコミに内灘観光を取り上げてもらうなど広報活動を強化します。
- ・内灘町をドラマや映画、CMのロケ地として活用してもらうなどフィルムコミッション事業を推進します。

### 2-3

#### インバウンド強化に向けた情報の整備・発信

##### ■ 観光情報の多言語化

- ・インバウンド強化に向けて観光情報の多言語化を進めます。
- ・外国人観光客の興味・関心を集める観光資源を調査し優先的に多言語化を進めます。
- ・外国人観光客が利用する旅行サイトへの情報提供を検討します。

##### ■ 公衆無線 LAN 整備

- ・観光地での公衆無線 LAN を整備することで、外国人観光客がリアルタイムで内灘町の魅力を SNS などで発信していくことが期待されます。

## 基本方針 3. 観光客をあたたくもてなし迎えます

- 内灘観光をより充実させるために受け入れ体制を強化する施策を検討します。

### 3-1 観光客受け入れ体制の強化

#### ■ 観光客受け入れ体制の強化

- ・ 町観光協会との連携を強化します。
- ・ 観光関連組織の育成支援を行います。
- ・ 次世代の内灘観光を担う人材を育成します。

### 3-2 観光ボランティアの育成

#### ■ 観光ボランティアの育成

- ・ 観光ボランティアガイド「風案内はまなすさん」を育成・支援していきます。
- ・ 内灘町の観光資源について学ぶことができる研修を行います。
- ・ 町民、学生のボランティアで町内や海岸の美化を実施するなどの企画やイベントを行い、ボランティア活動の場を広げていきます。
- ・ 外国語での対応が可能なボランティアガイドの育成を行います。

### 3-3 二次交通の充実

#### ■ 二次交通の充実

- ・ 内灘駅からの町内交通手段としてコミュニティバスの利便性を高めます。
- ・ 夏場の内灘駅から海岸へのアクセス性を高めるために臨時バスなどを検討します。
- ・ 町内移動手段としてレンタサイクルの活用について検討します。

### 3-4 外国人観光客の受け入れ強化

#### ■ 観光情報の多言語化

- ・ 観光地での表示や案内の多言語化を進めます。
- ・ 観光地付近における食事や買物に関するメニューの多言語化の支援を行います。
- ・ 観光地で外国語対応が可能な人材の育成・支援をします。

#### ■ 観光メニューの検討

- ・ マリンスポーツを活かしたスポーツツーリズムや、医療観光など海外からの誘客を強化する観光メニューを検討します。

## 2. 観光拠点における重点施策

内灘観光の魅力を高めるために5つの観光拠点を設定し、それぞれについての重点施策を検討します。

1-1-1	<b>海岸拠点</b>
-------	-------------

**【位置】**

**【施策】**

■ **安心安全な内灘海水浴場の環境整備**

- ・若者や家族連れが安心して訪れることができる内灘海水浴場を目指します。

■ **内灘海岸賑わい創出道路整備**

- ・内灘海岸へのアクセス性を高めてにぎわいを創出するために下図のように、のと里山海道の起点である幹11号内灘海浜線～河北潟放水路にかけて新規の道路を整備することを検討します。
- ・現在、内灘海岸へのアクセス道路は下図の幹3号向栗崎線のみですが、内灘海岸賑わい創出道路の整備により3本の道路から海岸へアクセス可能となるため、回遊性の向上・にぎわいの創出に加え、イベントなど混雑時の渋滞緩和が期待できます。

■ **駐車場整備**

- ・内灘海岸賑わい創出道路整備にあわせて次の図のように駐車場を整備します。駐車スペースの確保により多くの訪問者が集まることを期待します。

■ **物産店整備**

- ・内灘海岸への訪問者がお土産を購入できる物産店を整備します。内灘海岸に由来する商品や内灘町の特産品を販売し、にぎわいと観光収入の増加を図ります。

■ **海を活かしたイベントの継続・創出**

- ・「世界の凧の祭典」など内灘海岸ならではのイベントを継続・支援します。
- ・ビーチスポーツ大会、サーフィン大会など砂丘や海岸を活かした新規イベントについて検討します。
- ・町民の生活と海とのかかわりを深めるための写真コンテストや子どもを対象にしたイベント、海に関するシンポジウムなどの企画を検討します。

## ■海岸の美化

- ・町会やボランティアの協力のもと、内灘海岸の清掃活動を実施し美化に努めます。また、清掃活動とウォーキングなどのイベントをタイアップさせることで楽しく清掃活動に取り組める企画を検討します。

## ■風紋づくり

- ・風紋や砂丘が形成される仕組みを学び、住民参加で風紋づくりや風紋の保護を行います。

## ■安全な海岸利用の促進

- ・駐車場や海岸利用のルールを周知し、安全な海岸利用を促進します。

## ■希少な動植物の保護の促進

- ・はまなすやシロチドリなど希少な動植物の植生や生息の現況を把握し、住民参加による保護のあり方を検討します。

### 【内灘海岸賑わい創出道路整備・駐車場】



## 【位置】



## 【施策】

## ■内灘駅前広場整備

- ・内灘駅前を再開発し駅前広場を整備することでにぎわいを創出します。
- ・バスや車の停車スペース、駐輪場の拡大を検討します。
- ・観光案内所や物産店などの整備を検討します。
- ・内灘駅から内灘海岸までのアクセス道路の整備を検討します。

## 【位置】



## 【施策】

## ■「恋人の聖地」事業の展開

- ・「恋人の聖地」サンセットブリッジ内灘を活用し、デートコースとしての更なる充実を図ります。
- ・「ダブルハート」のオブジェや「幸せの鐘」、「恋みくじ」などの「恋人の聖地」としてのコンテンツの認知度を高める取り組みを継続します。
- ・「恋人の聖地」を活かした、恋活や婚活などのイベントを支援・展開します。
- ・「恋人の聖地」を記念する関連グッズの開発を企画します。

## ■ホテル・宿泊施設誘致

- ・眺望拠点は日本海から河北潟、白山連峰から立山まで見渡せ、夜間はサンセットブリッジ内灘のライトアップがあり、この眺望を活かしてホテルや宿泊施設の誘致をします。
- ・ブライダルイベントや恋活など、「恋人の聖地」とタイアップした企画の展開を支援します。

## ■周辺施設の活用

- ・道の駅「内灘サンセットパーク」において産直野菜や特産品の購入ができる利点を活かして集客力を相乗的に増加させることを目指します。
- ・内灘町総合公園でテニスなどのスポーツやレジャーを楽しめることや、内灘町サイクリングターミナルでバーベキューを楽しめることを広く周知し、デートや家族・友人同士のレジャーの場としてさらに活用してもらいます。
- ・内灘町総合公園や内灘町サイクリングターミナル、ほのぼの湯についても観光コースの選択肢の一つとして考えてもらえるよう情報を提供します。

## 【位置】



## 【施策】

## ■ 牧場を活かした観光の推進

- ・ 観光農園拠点にある牧場を活かした PR 活動を実施し訪問者の増加を図ります。
- ・ 牧場を活かしたアイスクリーム、プリンなどの販売や動物とのふれあいなどソフト面の充実を支援・推進します。

## ■ 牧場を活かしたイベントの実施

- ・ 乳製品などの特産品や、動物とのふれあいを活かした家族で楽しめるイベントの企画を検討します。

## ■ 案内表示の充実

- ・ 観光農園拠点までのアクセスを分かりやすくするために案内表示の充実を図ります。

## 【位置】



## 【施策】

## ■体験型の農業拠点整備

- ・観光客が農業を体験できる場を整備して誘客を見込みます。
- ・傾斜の解消や農園地の整備などハード面の整備から取り組むことを検討します。

## ■グリーンツーリズムの展開

- ・体験農園拠点として、将来的にはグリーンツーリズムの拠点となることを目指します。